

令和6年度第2回一関市スポーツ推進審議会

日時：令和7年3月19日（水）午前10時

場所：一関市役所本庁2階大会議室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 報 告

- (1) 一関市スポーツ推進計画に基づく令和6年度実施状況について
- (2) 一関市民のスポーツ活動に関するアンケート調査の結果について
- (3) 令和7年度スポーツ団体に対する補助金の交付について

4 その他

- (1) 次期一関市スポーツ推進計画（令和8年度～12年度）の策定について
- (2) 新たな地域クラブ活動の在り方に係る懇談会について

5 閉 会

スポーツ推進審議会委員名簿(R08.1.29まで)

No.	役職名	氏名	推薦団体等	役職名	備考
1	委員	伊藤 成子			
2	委員	及川 加奈子			
3	委員	及川 圭二			
4	委員	小野寺 勝			
5	委員	小幡 和夫			
6	委員	伊藤 政友			
7	委員	亀谷 キイ子			
8	委員	菊池 正人			
9	委員	佐々木 賢治			
10	委員	熊谷 道仁			
11	副会長	須藤 光子			
12	委員	萩田 進			
13	会長	平野 和彦			
14	委員	藤原 洋			
15	委員	奥玉 真一			
16	委員	佐藤 和江			
17	委員	千葉 京子			
18	委員	千葉 美幸			
19	委員	沼倉 恵子			
20	委員	渡邊 和貴			

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
スポ ー ツ に 親 し む 機 会 の 創 出	1 スポ ー ツ・レク リ エ ー シ ョ ン 事 業 の 実 施	市民体育大会など、幅広い年齢層で参加できるスポーツ大会やスポーツ・レクリエーション事業を実施する	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	
	2 スポ ー ツ 推 進 委 員 派 遣 事 業 の 実 施	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する	2,320	2,320	2,976	2,320	2,320	
	3 ニュ ー ス ポ ー ツ の 普 及 促 進	スポーツ推進委員の派遣事業などを通じて、誰もが手軽に楽しめる各種ニュースポーツの普及促進に努める	2,320	2,320	2,976	2,320	2,320	
	4 スポ ー ツ 教 室 の 開 催	市体育協会に委託し、市民ニーズに対応した各種スポーツ教室を開催する	1,604	1,604	1,604	1,604	1,604	
	5 子 供 の ス ポ ー ツ 活 動 機 会 の 充 実	種目別競技協会や総合型地域スポーツクラブ等と連携を図りながら、幼児期からスポーツに親しめる場と機会を提供する	460	460	244	460	244	
	6 市 民 セ ン タ ー 事 業 と の 連 携	市民センターが実施する事業と連携し、スポーツ・レクリエーション活動の機会を提供する	58	58	41	58	58	

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	計画	事業費	
1 ス ポ ー ツ に 親 し む 機 会 の 創 出	7 スポーツ 関連情報 の提供	市広報誌、市及び市体育協会のホームページなどを活用しスポーツに関する様々な情報を提供する	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。	-	市及び市体育協会ホームページを活用して、スポーツ教室や各種大会の情報を掲載し、スポーツ情報発信に務めた。スポーツカレンダーの掲載 12回	-	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。	-
	8 市民ア ンケート の実施	スポーツ活動にかかる市民アンケートを実施し、現状や課題、ニーズを把握する	市民アンケート調査の実施	-	市民アンケートの実施 1 調査時期 令和6年12月11日から24日 2 調査対象者 令和6年10月31日現在、市に居住する満18歳以上80歳以下の男女1,000人 (住民基本台帳からの無作為抽出) 3 調査方法 郵送による調査票の配布及び回収 (インターネット回答も可) 4 回収数 355人(回収率35.5%) *スポーツ活動等の現状や課題を把握し、今後の事業展開や施設整備等へ反映させていく。	-	市民アンケート調査の実施する。	-
	9 スポー ツ施設の開 放	スポーツ施設の開放日の設定などにより、スポーツを始める機会の創出と、施設の周知及び利用促進を図る	*市及び市体育協会ホームページ等において、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進に努める。	-	*市及び市体育協会ホームページ等において、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進に努めた。	-	*市及び市体育協会ホームページ等において、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進に努める。	-
	10 「みるス ポーツ」の 機会の創出	種目別競技協会等が行うプロスポーツチーム等の大会誘致に対する支援などを通じて、市民の「みるスポーツ」の機会の創出に努める	*スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。	2,000	*スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助した。 交付実績 3団体	1,331	*スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。	2,000

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
2 子供 の ス ポ ー ツ 活 動 機 会 の 充 実	1 子供のスポーツ活動機会の充実【再掲】	種目別競技協会や総合型地域スポーツクラブ等と連携を図りながら、幼児期からスポーツに親しめる場と機会を提供する【再掲】	子どもたちのスポーツに触れる機会を創出するため、市スキー協会と連携してウインタースポーツ体験教室を実施する。	460	・市体育協会、市サッカー協会の後援のもと、「フットサル体験教室」を開催した。 参加者数 27人 ・市スキー協会の協力のもと、地域おこし事業「ウインタースポーツを体験しよう！」事業を開催した。 参加者数 のべ43人 【再掲】	244	子どもたちのスポーツに触れる機会を創出するため、種目別競技協会等と連携して体験教室を実施する。 【再掲】	-
	2 トップアスリートに触れる機会の創出	小学5年生を対象に、トップアスリートなどが授業を行う「夢の教室」を開催する	宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催し、子ども達にトップアスリートに触れる機会を提供する。 開催日 7月7日 会場 東山球場	1,000	宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催した。 開催日：7月7日(日) 会場：東山球場 内容：小・中学生を対象とした野球教室(279人参加) 一関市選抜チームとドリームチームの親善試合 抽選会 など 来場者数：1,195人	973	宝くじスポーツフェア「ドリーム・サッカー」を開催し、子ども達にトップアスリートに触れる機会を提供する。 開催日：11月29日(土)、30日(日) 会場：一関運動公園陸上競技場	1,500
	3 スポーツ少年団の活動支援	一関市体育協会や種目別競技協会と連携し、スポーツ少年団の活動を支援する	・市体育協会と連携して、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費に対して補助し、スポーツ少年団の育成支援を図る。	2,926 150	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団の育成に努めるとともに、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費に対し補助した。	3,076	・市体育協会と連携して、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費に対して補助し、スポーツ少年団の育成支援を図る。	2,951
	4 市内学校、関係機関等との連携	市内の学校、スポーツ少年団、保育園、幼稚園、民間のスポーツ団体等と、子供のスポーツ活動の推進や事業の展開について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める	子供のスポーツ体験、活動の推進や事業の展開について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める。	-	新たな地域クラブ活動に係る地域懇談会を8地域で開催した。 ・出席団体：市体育協会、地区体育協会、種目別競技協会、スポーツ少年団、小・中学校PTA、地域協働体 ・出席者数：室根11人、藤沢17人、大東24人、千厩25人、川崎11人、東山18人、花泉29人、一関68人	-	・学校部活動の地域移行について、連携体制を構築し協議を進める。	-

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度		令和7年度			
			計画	事業費	実績	事業費		
3 高 齢 者 の ス ポ ー ツ 活 動 の 推 進	1 スポーツ教室の開催【再掲】	市体育協会に委託し、市民ニーズに対応した各種スポーツ教室を開催する【再掲】	参加者のアンケート調査などにより市民ニーズに対応したスポーツ教室を市体育協会と連携し開催する。【再掲】	1,604	市民が気軽に楽しむことができる各種スポーツ教室を市体育協会と連携し実施した。 ・各種スポーツ教室延べ150回以上の開催 教室数 32教室 開催数 163回 参加者数 延べ2,327人(3/7末時点) 【再掲】	1,604	参加者のアンケート調査などにより市民ニーズに対応したスポーツ教室を市体育協会と連携し開催する。【再掲】	1,604
	2 スポーツ推進員派遣事業の実施【再掲】	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進員を派遣する【再掲】	・PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進員を派遣する。【再掲】 ・高齢者が気軽にニュースポーツに触れ、健康と体力の維持・増進を図りながら、相互の交流を深めることを目的にスポーツ推進員が中心となり、地域の市民センター等でニュースポーツの教室や交流会の指導、育成を行う。	2,320	・スポーツ推進委員の派遣 ・PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進員を派遣した。 事業数 163事業 派遣者数 延べ513人【再掲】	2,976	・PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進員を派遣する。【再掲】	2,320
	3 健康体操や軽運動等の取組の推進	高齢者が日常的に体を動かす習慣を身につける事業を展開する	高齢者を対象とした健康体操や軽運動教室等を開催する団体へ、スポーツ推進員を派遣する。	-	- 高齢者を対象とした健康体操や軽運動教室等へスポーツ推進員を派遣し、高齢者の運動習慣を身につける事業を展開した。	-	- 高齢者を対象とした健康体操や軽運動教室等を開催する団体へ、スポーツ推進員を派遣する。	-
4 障 が い 者 の ス ポ ー ツ 活 動 の 推 進	1 障がい者のスポーツ機会の創出	・障がい者と健常者がともに同じルールの下で行う競技会を開催するなど、市体育協会や市障がい者スポーツ協会等と連携を図りながら、障がい者スポーツ活動の機会を創出する ・障がい者スポーツ大会を開催し、障がい者のスポーツ活動と交流機会を提供する	・市体育協会、市スポーツ推進員協議会と連携し、障がいの有無や年齢に関わらず気軽に参加できる「ニュースポーツ大会」を開催し、市民がスポーツに触れる機会を提供する。	-	- 障がいの有無や年齢に関わらず気軽に参加できるスポーツ機会を提供した。 ・第2回いちのせきボッチャ大会の開催 会場 一関ヒロセユードーム 参加者数 132人 ・みんなのスポーツフェスタの開催 会場 一関遊水地記念緑地公園(10/14)、千厩体育館(12/8) 参加者数 85人 【再掲】	-	- 市体育協会、市スポーツ推進員協議会と連携し、障がいの有無や年齢に関わらず気軽に参加できる「ニュースポーツ大会」を開催し、市民がスポーツに触れる機会を提供する。	-

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標1 生涯を通じたスポーツの推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	計画	事業費	
5 ス ポ ー ツ 推 進 委 員 の 活 動 促 進	1 スポーツ推進委員派遣事業の実施【再掲】	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する【再掲】	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,320	スポーツ推進委員の派遣 PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員を派遣した。 事業数 163事業 派遣者数 延べ513人【再掲】	2,976	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,320
	2 ニュースポーツの普及促進【再掲】	スポーツ推進委員の派遣事業などを通じて、誰もが手軽に楽しめる各種ニュースポーツの普及促進に努める【再掲】	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,320	スポーツ推進委員の派遣 PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員を派遣した。 事業数 163事業 派遣者数 延べ513人【再掲】	2,976	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,320
	3 スポーツ推進委員の活動促進	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員が主体となる事業の展開を図る 資質向上のための研修会へ派遣する スポーツ推進委員派遣事業の周知を図る 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員研修会 東北地区スポーツ推進委員研修会 (宮城県石巻市) 岩手県スポーツ推進委員研修会 (陸前高田市) 岩手県スポーツ推進委員初任者研修会 (滝沢市) 一関地方スポーツ推進員協議会研修会 一関市スポーツ推進員協議会研修会 スポーツ推進委員リーダー養成研修会 東京で行われるリーダー養成研修会に岩手県から選出された委員(2名程度)が参加する。 	636	<ul style="list-style-type: none"> 各種研修会にスポーツ推進委員を派遣し、委員の資質向上に努めた。 東北地区スポーツ推進委員研修会宮城県大会 期日:7月12日から13日 会場:宮城県石巻市 参加者数12人 岩手県スポーツ推進委員協議会研修会 期日:9月7日 会場:陸前高田市 参加者数10人 岩手県スポーツ推進委員初任者研修会(参加なし) 期日:6月23日 会場:滝沢市 	324 58	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員研修会 東北地区スポーツ推進委員研修会 (福島県田村町) 岩手県スポーツ推進委員研修会 (軽米町) 岩手県スポーツ推進委員初任者研修会 (盛岡市) 一関地方スポーツ推進員協議会研修会 一関市スポーツ推進員協議会研修会 スポーツ推進委員リーダー養成研修会 東京で行われるリーダー養成研修会に岩手県から選出された委員(2名程度)が参加する。 	656

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
競 技 力 の 向 上	1 トップアスリートの育成に対する支援	市を拠点に全国大会や国際大会に出場し活躍するトップアスリートの育成強化を図るため、強化合宿等に要する経費を助成する	・トップアスリート育成強化支援事業 本市を拠点に全国大会や国際大会で活躍する選手を支援するため、選手の育成強化に要する経費について1人年間50万円を限度に助成する。	1,034	・トップアスリート育成強化支援選手として、下記の5名を認定し、支援した。 細川惺覇 BMX 東山中1年 橋本駈丸 ソフトテニス 藤沢中3年 千葉史和 ソフトテニス 藤沢中3年 佐藤陽琉 水泳 一関一高3年 千葉龍成 水泳 社会人 ・国際大会に出場する下記の4名へ激励金を支給し、スポーツの奨励と振興を図った。 千葉穂波選手(フェンシング) 及川愉女選手(ソフトボール) 菊地心和選手(フェンシング) 鈴木英選手 (スキークロス)	3,196	・トップアスリート育成強化支援事業 本市を拠点に全国大会や国際大会で活躍する選手を支援するため、選手の育成強化に要する経費について1人年間50万円を限度に助成する。	1,034
	2 全国体育大会等の出場に対する支援	東北模以上の競技大会に出場する小中学生及び高校生の遠征費を助成する	・全国体育大会等出場補助金 市内の小中高校生が東北大会規模以上の競技会に岩手県代表または東北地区代表として出場する際の経費(交通費、宿泊費)に対し、補助する。	4,150	・全国体育大会等出場補助金 市内の小中高校生が東北大会規模以上の競技会に岩手県代表または東北地区代表として出場する際の経費(交通費、宿泊費)に対し、補助した。 交付実績 56件	3,160	・全国体育大会等出場補助金 市内の小中高校生が東北大会規模以上の競技会に岩手県代表または東北地区代表として出場する際の経費(交通費、宿泊費)に対し、補助する。 ・全国体育大会等出場シニア応援金 市内の65歳以上の高齢者が東北大会規模以上の大会に岩手県代表または東北地区代表として出場する際に応援金を交付する。	4,150 1,000
	3 スポーツ講演会等の開催	著名なスポーツ関係者による講演会や、アスリートによるスポーツ教室を開催する	・スポーツ講演会 市体育協会が主催する講演会の開催を支援する。 ・スポーツセミナー 市体育協会が主催するスポーツセミナーなどの開催を支援する。	1,012	・下記の体育協会が実施したスポーツ講演会・セミナーを支援した。 ・セイコーわくわくスポーツ教室 開催日 7月15日 内 容 福島千里さんによる陸上教室 会 場 一関市運動公園陸上競技場 ・スポーツ講演会 開催日 2月8日 内 容 高橋礼華さんトークショー 会 場 ベリーノホテル一関	1,012	・スポーツ講演会 市体育協会が主催する講演会の開催を支援する。 ・スポーツセミナー 市体育協会が主催するスポーツセミナーなどの開催を支援する。	1,012

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
1 競技力の向上	4 県民体育等への出場に対する支援	県民体育大会、一関・盛岡間駅伝競走大会(日報駅伝)に出場する選手の遠征費を助成する	・県民体育大会等出場支援 県民体育大会や一関・盛岡間駅伝競走大会(日報駅伝)に出場する選手の遠征費等を支援する。	3,755	・市体育協会を通じて、県民体育大会及び一関・盛岡間駅伝競走大会(日報駅伝)に出場する選手を支援することで、種目別競技協会の大会参加を促進し、競技力の向上に努めた。	3,755	・県民体育大会等出場支援 県民体育大会や一関・盛岡間駅伝競走大会(日報駅伝)に出場する選手の遠征費等を支援する。	3,755
	5 競技スポーツの体験機会の創出	種目別競技協会と連携し、各種競技スポーツを体験できる機会を創出する	関係団体と協議を行い、各種競技スポーツを体験できる機会を創出する。	460	・市体育協会、市サッカー協会の後援のもと、「フットサル体験教室」を開催した。 参加者数 27人 ・市スキー協会の協力のもと、地域おこし事業「ウインタースポーツを体験しよう！」事業を開催した。 参加者数 のべ43人 【再掲】	244	関係団体と連携し、各種競技スポーツを体験できる機会を創出する。	-
	6 指導者育成に対する支援	市体育協会と連携し、競技団体等の指導者の育成を支援する	市体育協会と連携して、公認スポーツ指導者資格取得更新経費を補助し、指導者の養成、維持継続を支援する。	150	・市体育協会と連携して、公認スポーツ指導者資格取得更新経費に対し補助し、指導者の養成、確保に努めた。	150	市体育協会と連携して、公認スポーツ指導者資格取得更新経費を補助し、指導者の養成、確保を支援する。	150
	7 市内高等学校等との連携	市内の高等学校、高等専門学校、短期大学と、学生の競技スポーツの推進等について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める	市内の高等学校、高等専門学校、短期大学と、学生の競技スポーツの推進等について、連携体制の強化を図る。	-	各学校へ補助制度のチラシを配布し周知を図った。また補助金申請時や表敬訪問で来庁した際には、学校のスポーツ活動の状況等のヒアリングや情報共有を行った。	-	市内の高等学校、高等専門学校、短期大学と、学生の競技スポーツの推進等について、連携体制の強化を図る。	-
	8 指導者相互の交流の場の創出	市体育協会や市指導者協議会等と連携を図り、指導者相互の交流の場の創出に努め、さらなる競技力の向上に向けた取組等について検討する	市体育協会や市指導者協議会等と連携を図り、指導者相互の交流の場の創出に努め、さらなる競技力の向上に向けた取組等について検討する。	3,076	・市体育協会と連携して、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費を補助した。【再掲】 ・新たな地域クラブ活動に係る地域懇談会を8地域で開催し、スポーツ少年団や種目別競技協会から情報収集を行った。	3,076	市体育協会や市指導者協議会等と連携を図り、指導者相互の交流の場の創出に努め、さらなる競技力の向上に向けた取組等について検討する。	2,951

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標2 競技スポーツの推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度	
			計画	事業費	実績	事業費	計画
2	各種大会の開催・支援 1 各種大会の開催・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・種目別競技協会が誘致または主催する大会の開催を支援する ・市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ・第43回一関国際ハーフマラソン大会の開催を支援する。 8,804 ・第35回花泉マラソン大会「瀨古杯」の開催を支援する。 2,535 ・種目別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援する。 5,190 ・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額又は開催に必要な経費の1/2以内の額を補助する。 2,000 	<ul style="list-style-type: none"> ・第43回一関国際ハーフマラソン大会 ハーフマラソンの部、10kmの部 エントリー 2,301人 8,804 ・第35回花泉マラソン大会「瀨古杯」 エントリー 553人 2,535 ・種目別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援 5,190 ・スポーツ大会開催補助金 3件 後援共催 204件 1,331 	<ul style="list-style-type: none"> ・第44回一関国際ハーフマラソン大会の開催を支援する。 8,804 ・第36回花泉マラソン大会「瀨古杯」の開催を支援する。 2,035 ・種目別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援する。 5,190 ・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額又は開催に必要な経費の1/2以内の額を補助する。 2,000 		

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標3 スポーツ団体等の育成・支援

(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
1 市 体 育 協 会 等 ス ポ ー ツ 団 体 の 支 援	1 市体育協会の組織強化・活動の支援	市体育協会の運営や活動に要する経費を補助する		47,645	本市のスポーツ振興の中核的役割を担う市体育協会の事業及び運営に要する経費に対し補助し、一関市の生涯スポーツの推進及び競技力の向上に努めた。	47,645		47,430
	2 種目別競技協会及び地区体育協会の活動支援	市体育協会と連携し、種目別競技協会や地区体育協会が行う活動を支援する		2,880	市体育協会と連携し、種目別競技協会や地区体育協会を支援し、競技力の向上、選手強化、地域住民のスポーツ活動の推進に努めた。	2,880		2,880
2 ス ポ ー ツ 少 年 団 の 活 動 支 援	1 スポーツ少年団の活動支援【再掲】	一関市体育協会や種目別競技協会と連携し、スポーツ少年団の活動を支援する【再掲】		3,076	市体育協会と連携し、スポーツ少年団の育成に努めるとともに、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費に対して補助し、スポーツ少年団の育成支援を図る。【再掲】	3,076		2,951
ラ 3 の 総 合 型 地 域 ス ポ ー ツ 育 成 支 援	1 総合型地域スポーツクラブの設立・育成支援	<ul style="list-style-type: none"> 新たな総合型地域スポーツクラブの設立及び活動を支援する 既設の総合型地域スポーツクラブとの連携を強化し、活動を支援する 		-	<ul style="list-style-type: none"> 既設の総合型地域スポーツクラブと意見交換会を実施した。(9/3) 新たな総合型地域スポーツクラブの設立はなかった。 総合型地域スポーツクラブ数2団体 			-

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標4 スポーツ交流の推進

(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
1 ス ポ ー ツ ツ ー リ ズ ム の 推 進	1 競技協会や観光団体等との連携	一関市観光協会、一関商工会議所、競技協会等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、スポーツツーリズムの推進に努める	・種目別競技協会や市観光協会などの関係団体との連携を図るため、情報共有と意見交換を行う。 ・宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催し、市内外からの誘客を図り、スポーツツーリズムの推進に努める。 開催日 7月7日 会場 東山球場	1,000	宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催した。 開催日:7月7日(日) 会場:東山球場 内容:小・中学生を対象とした野球教室(279人参加) 一関市選抜チームとドリームチームの親善試合 抽選会 など 来場者数:1,195人 【再掲】	973	・種目別競技協会や市観光協会などの関係団体との連携を図るため、情報共有と意見交換を行う。 ・宝くじスポーツフェア「ドリーム・サッカー」を開催し、市内外からの誘客を図り、スポーツツーリズムの推進に努める。 開催日:11月29日(土)、30日(日) 会場:一関運動公園陸上競技場 【再掲】	1,500
	2 いわてスポーツコミッションとの連携	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し、大学等のスポーツ部の合宿交流を推進する	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会において、首都圏の旅行代理店、大学等へ合宿の誘致に向けたPRを行う。	92	・いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し、大学等の誘致に向けたPRを5団体に対し実施した。 開催日 12月16日、17日 会場 全国町村会館(東京都)	44	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会において、首都圏の旅行代理店、大学等へ合宿の誘致に向けたPRを行う。	92
	3 大規模なスポーツ大会・イベントの誘致	・競技協会等と連携を図りながら、大規模なスポーツ大会やスポーツイベントの誘致に努める ・市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する【再掲】	・スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。【再掲】	2,000	・スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助した。 交付実績 3団体【再掲】	1,331	・スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。【再掲】	2,000
	4 スポーツ合宿の促進	・市内でスポーツ合宿を行う大学等の団体に対して、合宿にかかる経費を助成する ・スポーツ施設のPRを行うとともに、市内宿泊施設と連携し、情報発信に取り組み、合宿誘致に努める	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助する。	2,000	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助した。 補助金交付件数 12件	1,409	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助する。	2,000

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
2 ス ポ ー ツ 大 会 ・ イ ベ ン ト の 誘 致	1 大規模なスポーツ大会・イベントの誘致【再掲】	・競技協会等と連携を図りながら、大規模なスポーツ大会やスポーツイベントの誘致に努める ・市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する【再掲】	・スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。【再掲】	2,000	・スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助した。 交付実績 3団体【再掲】	1,331	・スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。【再掲】	2,000
	2 競技協会や観光団体等との連携【再掲】	一関市観光協会、一関商工会議所、競技協会等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、スポーツツーリズムの推進に努める【再掲】	・種目別競技協会や市観光協会などの関係団体との連携を図るため、情報共有と意見交換を行う。 ・宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催し、市内外からの誘客を図り、スポーツツーリズムの推進に努める。 開催日 7月7日 会場 東山球場【再掲】	1,000	宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催した。 開催日：7月7日(日) 会場：東山球場 内容：小・中学生を対象とした野球教室(279人参加) 一関市選抜チームとドリームチームの親善試合 抽選会 など 来場者数：1,195人 【再掲】	973	・種目別競技協会や市観光協会などの関係団体との連携を図るため、情報共有と意見交換を行う。 ・宝くじスポーツフェア「ドリーム・サッカー」を開催し、市内外からの誘客を図り、スポーツツーリズムの推進に努める。 開催日：11月29日(土)、30日(日) 会場：一関運動公園陸上競技場 【再掲】	1,500
3 ス ポ ー ツ 合 宿 の 誘 致	1 いわてスポーツコミッションとの連携【再掲】	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し、大学等のスポーツ部の合宿交流を推進する【再掲】	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し首都圏の旅行代理店、大学等への合宿の誘致PRを行う。【再掲】	92	・いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し、大学等の誘致に向けたPRを5団体に対し実施した。 開催日 12月16日、17日 会場 全国町村会館(東京都)【再掲】	44	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し首都圏の旅行代理店、大学等への合宿の誘致PRを行う。【再掲】	92
	2 スポーツ合宿の促進【再掲】	・市内でスポーツ合宿を行う大学等の団体に対して、合宿にかかる経費を助成する【再掲】 ・スポーツ施設のPRを行うとともに、市内宿泊施設と連携し、情報発信に取り組み、合宿誘致に努める【再掲】	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助する。【再掲】	2,000	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助した。 補助金交付件数 12件【再掲】	1,409	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助する。【再掲】	2,000
	3 スポーツ合宿の受入体制の整備	大学等のスポーツ部の合宿を受け入れている自治会等の団体に対し、環境整備や地域交流にかかる経費を助成する	・スポーツ合宿受入整備事業補助金 スポーツ合宿を支援している地域団体に対し、環境整備や交流事業に係る補助を行う。	200	・スポーツ合宿受入整備事業補助金 交付実績なし	-	計画なし	-

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標4 スポーツ交流の推進

(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度				令和7年度	
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
3 ス ポ ー ツ 合 宿 の 誘 致	4 観光団 体等との連 携	一関市観光協会、一関商 工会議所等と連携を図 り、情報共有と協議の場 を持ちながらスポーツ ツーリズムの推進に努め る	市外の学校等のスポーツ部が市内で 合宿を行う際の宿泊場所等の情報に ついて、市観光協会等と連携し希望す る団体へ情報提供を行う。	-	・市観光協会と連携を図り、合宿につ いて団体からの問い合わせの際に、宿 泊場所や練習場所、移動手段、バスの 手配などの、情報提供を行った。 ・市観光協会、商工会議所と意見交換 会を行った。(9/20)	-	市外の学校等のスポーツ部が市内で合宿 を行う際の宿泊場所等の情報について、市 観光協会等と連携し希望する団体へ情報 提供を行う。	-

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
1 ス ポ ー ツ 施 設 や 設 備 の 整 備 ・ 充 実	1 安全安心な施設の整備	安全で安心してスポーツ活動ができるよう、必要に応じ既存施設の整備・改修を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・一 関市総合体育館空調設備修繕 ・一 関運動公園野球場大規模改修(スタンド等改修) ・一 関運動公園野球場空調設備改修 ・一 関運動公園野球場給湯設備改修 ・一 関武道館屋根改修 ・東山多目的グラウンド受変電設備更新 ・藤沢テニスコート土質調査委託 ・唐梅館総合公園遊具撤去 	178,270	<ul style="list-style-type: none"> ・一 関市総合体育館空調設備修繕 ・一 関武道館屋根塗装等改修 ・千 厩体育館給水設備改修工事(1号補正) ・東山多目的グラウンド受変電設備改修 ・藤沢テニスコート地質調査業務委託 ・唐梅館総合公園遊具撤去(ローラー滑り台) 	20,708	<ul style="list-style-type: none"> ・一 関市総合体育館特定天井等改修調査実施設計 ・一 関市総合体育館受水槽更新 ・一 関市総合体育館空調設備修繕 ・一 関運動公園テニスコート改修 ・一 関サッカー・ラグビー場防球ネット改修 ・黄金山キャンプ場テントデッキ解体 ・藤沢スポーツランド沈砂池改修 ・一 関チビッコぼうけん広場ぼうけん広場遊具撤去 ・花泉運動公園遊具撤去 ・唐梅館総合公園 遊具撤去 	299,741
	2 スポーツ備品等の整備	スポーツ施設に必要な備品を整備する	<ul style="list-style-type: none"> ・一 関運動公園陸上競技場第2種公認更新に係る施設改修、備品整備等 <p>【R7年度へ繰越】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一 関運動公園野球場大規模改修(建築)(スタンド等改修) ・一 関運動公園野球場大規模改修(機械設備)(空調、給湯設備改修) <p>公共施設等総合管理計画に基づき改修等を実施し、施設の長寿命化及び利用者の安全性確保に努めた。</p>	203,507	<ul style="list-style-type: none"> ・一 関運動公園野球場大規模改修(建築)(スタンド等改修) ・一 関運動公園野球場大規模改修(機械設備)(空調、給湯設備改修) <p>公共施設等総合管理計画に基づき改修等を実施し、施設の長寿命化及び利用者の安全性確保に努めた。</p>	57,444	<ul style="list-style-type: none"> ・一 関運動公園野球場大規模改修(建築)(スタンド等改修) ・一 関運動公園野球場大規模改修(機械設備)(空調、給湯設備改修) <p>【R6年度からの繰越】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一 関運動公園野球場大規模改修(建築)(スタンド等改修) ・一 関運動公園野球場大規模改修(機械設備)(空調、給湯設備改修) 	104,255
			<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設備品購入 	2,000	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーレーザー複合機購入(一関武道館) ・卓球台(花泉体育館、大東体育館、室根体育館) <p>指定管理者等と協議を行い、計画的に備品の整備を行った。</p>	1,096	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設備品購入 ・一関市総合体育館得点入力装置更新 ・千厩武道館柔道畳更新 	2,000 8,423 8,500

基本 施策	主な施策	内容	令和6年度			令和7年度		
			計画	事業費	実績	事業費	計画	事業費
3 ス ポ ー ツ 施 設 の 効 率 的 な 利 用 促 進	1 スポーツ 関連情報の 提供【再掲】	市広報誌、市及び市体育協会のホームページなどを活用し、スポーツに関する様々な情報を提供する【再掲】	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。【再掲】	—	・市及び市体育協会ホームページを活用して、スポーツ教室や各種大会の情報を掲載し、スポーツ情報発信に努めた。【再掲】	—	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。【再掲】	—
	2 施設の 効率的な活 用と利用促 進【再掲】	効率的な利用が図られるよう、利用予約システムの有効活用と利用促進を図る【再掲】	公共予約システムを活用し、施設利用の利便性の向上、利用の促進などに努める。【再掲】	2,132	公共予約システムを活用し、施設利用の利便性の向上、利用の促進などに努めた。	2,132	公共予約システムを活用し、施設利用の利便性の向上、利用の促進などに努める。【再掲】	2,132
	3 スポーツ 施設の開放 【再掲】	スポーツ施設の開放日の設定などにより、スポーツを始める機会の創出と、施設の周知、利用促進を図る【再掲】	・市及び市体育協会ホームページ等において、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進に努める。【再掲】	—	・市及び市体育協会ホームページ等において、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進に努めた。【再掲】	—	・市及び市体育協会ホームページ等において、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進に努める。【再掲】	—
	4 学校体 育施設の開 放	市民の身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放を利用促進を図る	市民の身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放を利用促進を図る。(※市教育委員会事業として実施)	—	市民の身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放を利用促進を図った。(※市教育委員会事業として実施)	—	市民の身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放を利用促進を図る。(※市教育委員会事業として実施)	—

一関市スポーツ推進計画の達成度を図る指標（令和7年3月7日時点）

1 一関市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）「スポーツ・レクリエーション活動の推進に係る主な指標」について

No.	指標	目標の説明	目標設定	現状値	目標値 令和7年度末	【参考】 令和5年度末	進捗状況 令和6年度末	進捗率	関連事業のうち主なもの	令和6年度末現在の状況に対する評価
1	スポーツ教室等への市民の参加率	市民のスポーツ活動の取組状況を示す指標	現状値に対して概ね5%の増を目指す	令和元年度 14.8%	20%	8.8%	11.2%	56.0%	スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業	計画した事業はおおむね開催し、多くの市民に参加いただいたが、多くの事業が以前より事業規模を縮小して開催しており、参加率の回復にはいたらなかった。関係団体と協力し、多くの市民が参加しやすいスポーツ活動の機会を提供できるように努める。
2	1人当たりの市スポーツ施設利用回数	市スポーツ施設の活用状況を示す指標	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、現状数値の維持を目指す	令和元年度 6回	6回	6回	6回	100.0%	スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業、体育施設管理事業	市スポーツ施設の利用状況は、現状数値を維持しており、今後も積極的に公共施設予約システムの活用を周知し、市民が安心して気軽にスポーツを楽しめる環境整備に努める。
3	市外の選手も参加するスポーツ大会参加者	スポーツを通じた地域活性及び地域交流の状況を示す指標	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、現状数値の維持を目指す	令和元年度 23,294人	23,300人	15,012人	16,741人	71.9%	各種大会に対する共催・後援、各種大会開催補助金・負担金	スポーツ大会の開催については、新型コロナウイルス感染症の流行前の状況に戻りつつある。令和4年度に新設したスポーツ大会開催補助金などの積極的な活用を図り、大規模大会等の誘致や大会開催を支援し、交流人口の拡大につなげていく。

※ 総合計画基本計画は平成27年度に策定。令和元年度の現状に対して令和7年度（5年後）の目標値を示したものの。

2 一関市スポーツ推進計画で設定する指標について

No.	指標	目標の説明	目標設定	現状値	目標値 令和7年度末	【参考】 令和5年度末	進捗状況 令和6年度末	進捗率	関連事業のうち主なもの	令和6年度末現在の状況に対する評価
1	市民のスポーツ実施率	市民のスポーツ活動の取組み状況を示す指標	現状値に対して概ね10%の増を目指す	令和2年度 28.8%	40%	31.4%	27.9%	69.8%	スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業、各種補助金	目標値に達していないため、市民がスポーツを楽しみ、継続できるよう積極的な情報発信やスポーツ教室の開催など関係団体と連携し取組みを行っていく。
2	全国体育大会等出場補助金の交付件数	全国大会等で活躍するスポーツ選手の競技力強化の状況を示す指標	現状値に対して概ね10%の増を目指す	平成30年度 79件	90件	76件	56件	62.2%	全国体育大会等出場補助金	全国大会出場補助金の交付件数については、現時点では目標値には達していない。毎年、年度末にかけて各種目の大会が開催される傾向にあるため、交付件数が増えることが見込まれている。引き続き、関係団体等と連携し競技力の向上に対する支援を行っていく。
3	市内で開催される東北規模以上の競技大会及びトップリーグ等の競技大会の参加者数（観客数含む）	スポーツを通じた地域活性及び地域交流の状況を示す指標	現状値に対して概ね10%の増を目指す	令和元年度 20,597人	23,000人	11,563人	18,700人	81.3%	スポーツ大会開催補助金、各種大会開催補助金・負担金	目標値に達していないため、引き続き、大規模大会の開催の情報収集や各競技団体との連携を図っていく。
4	合宿促進補助金の交付団体数	スポーツを通じた地域活性及び地域交流の状況を示す指標	現状値に対して概ね25%の増を目指す	令和元年度 12団体	15団体	15団体	10団体	66.7%	合宿促進補助金	学生同士のスポーツを通じた交流活動が活発になってきているが、目標値には達していない状況。引き続き、いわてスポーツコミッションとの連携による合宿誘致と情報発信を積極的に行っていく。

一関市民のスポーツ活動に関するアンケート 調査結果

- 調査の目的**
一関市スポーツ推進計画の進捗確認と評価にあたり、市民のスポーツやレクリエーション活動の現状・課題を把握するもの。
- 調査内容**
(1) 調査対象 令和6年10月31日現在、一関市に居住する満18歳以上80歳以下の男女1,000人
(2) 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
(3) 調査方法 郵送による調査票の配布及び回収、インターネットによる回答
(4) 調査期間 令和6年12月11日(水)～12月24日(火)
- 回収結果**
(1) 回収数 355人(回収率 35.5%)
うち、郵送による回収 194人(54.6%)、インターネットによる回答 161人(45.4%)
- 集計方法**
(1) 集計にあたり、小数点第2位を四捨五入
(2) 各設問の選択肢において、無回答も選択肢の1つとし、無回答も含めて比率を集計

【はじめに】

Q1 あなたのお住まいの地域をお答えください(1つ選択)



Q2 あなたの年代をお答えください(1つ選択)



Q3 あなたの職業をお答えください(1つ選択)



【スポーツ活動について】

市民のスポーツ活動に関すること

【現状】

・スポーツをすることが「好き」または「どちらかといえば好き」の回答が78.2%であったが、実際のスポーツ活動については、「月に数回程度」、「年に数回程度」、「ほとんど行っていない」が合わせて71.8%と半数以上であった。その理由として、「時間が無い」が49.4%で最も多く、それぞれの生活スタイルの中でスポーツ活動が実施できていない状況にある。
・スポーツ活動の主な活動場所は「自宅及びその周辺」が最も多く50.1%であった。

【今後の取組】

・ライフスタイルなどに応じてスポーツ活動に取り組むことができる環境整備
・スポーツを「みる」、「する」、「ささえる」という様々な観点からスポーツに関わることができる環境整備
・スポーツ施設の利用促進を図っていく

【関連事業など】

スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業 等

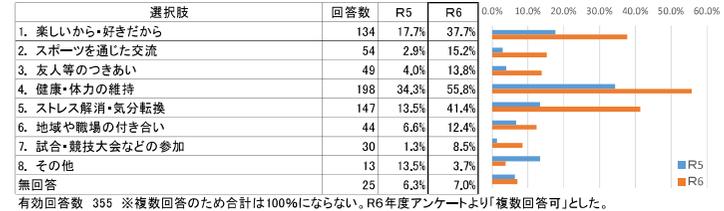
Q4 あなたは、スポーツをすることが好きですか(1つ選択)



Q5 あなたは、スポーツをどの程度行っていますか(1つ選択)



Q6 あなたがスポーツを行う理由は何ですか(複数選択可)



Q7 あなたは、スポーツを主にどこで行っていますか（複数選択可）



有効回答数 355 ※複数回答のため合計は100%にならない。R6年度アンケートより「複数回答可」とした。

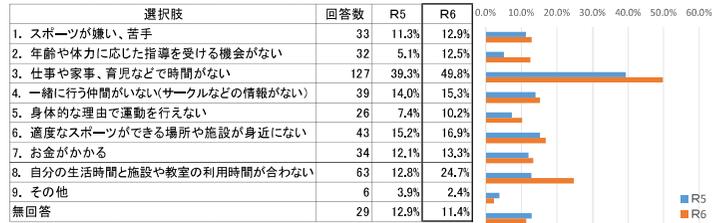
Q8 <Q5で、「① 毎日」「② 週に数回程度」と答えた方への設問>

あなたが主にしているスポーツは何ですか（1つ選択）



Q9 <Q5で、「③ 月に数回程度」「④ 年に数回程度」「⑤ ほとんど行っていない」と答えた方への設問>

あなたがあまりスポーツをしていない理由は何ですか（複数回答可）



有効回答数 255 ※複数回答のため合計は100%にならない

Q10 <Q5で、「③ 月に数回程度」「④ 年に数回程度」「⑤ ほとんど行っていない」と答えた方への設問>

あなたが、条件を整えばやってみたいと思うスポーツは何ですか（複数回答可）



有効回答数 255 ※複数回答のため合計は100%にならない

Q11 あなたは、eスポーツ（コンピュータゲームなどの電子機器を使った対戦をスポーツ競技として捉える総称）について知っていますか（1つ選択） ※令和5年度新設した設問



Q12 <Q11で、「① よく知っている」「② なんとなく知っている」と答えた方への設問>

あなたは、eスポーツをやってみたいですか（1つ選択）

※令和6年度新設した設問



【スポーツ事業について】

スポーツ教室やスポーツ大会等の事業、スポーツ推進委員に関すること

【現状】

・市の委託事業などで体育協会が実施しているスポーツ教室やスポーツ大会等について、「実施していることは知っているが参加したことがない」が50.7%と半数以上を占め、その理由は「都合が合わない」42.8%、「興味がない」29.4%であった。
 ・一方、「スポーツ教室等へ参加したことがある」と回答した22.3%は、「知人・友人等から事業を知った」が53.2%で最も多く、参加事業は「市民体育大会、体育祭」が39.2%、ソフトバレーボール大会が27.8%と地域のイベントの参加が多い。
 ・スポーツ推進委員の派遣事業について「知らない」が66.8%で、派遣事業の利用は7%のみであった。

【今後の取り組み】

・様々なニーズに対応した柔軟な体制のスポーツ教室やイベントの開催。
 ・スポーツ推進委員の活動の周知、身近な地域で行うスポーツ活動の推進

【関連事業など】

スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業、スポーツ推進委員活動促進事業 等

Q13 あなたは、一関市体育協会が実施しているスポーツ教室やスポーツ大会等（※）に参加したことがありますか（1つ選択）

（※ヨガやエアロビクスなどの生涯スポーツ教室や、ソフトバレーボールやマラソンなどの市民スポーツ大会等）



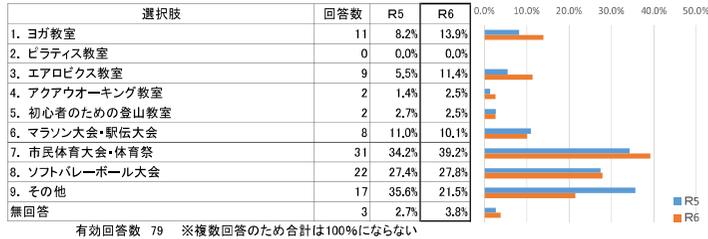
Q14 <Q13で、「① よく参加する」または「② 何回か参加したことがある」と答えた方への設問>

あなたは、その事業を何で知りましたか（複数回答可）



有効回答数 79 ※複数回答のため合計は100%にならない

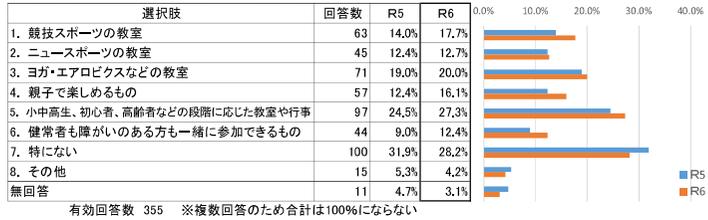
Q15 <Q13で、「①よく参加する」または「②何回か参加したことがある」と答えた方への設問>
あなたが参加した事業は何ですか（複数回答可）



Q16 <Q13で、「③実施していることは知っているが参加したことはない」と答えた方への設問>
あなたが参加しない理由は何ですか（複数選択可）



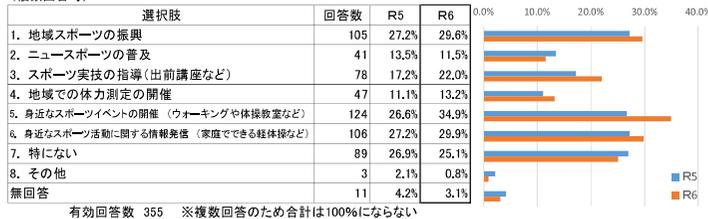
Q17 あなたが参加してみたい、あるいは今後実施して欲しいスポーツ教室等がありますか（複数回答可）



Q18 あなたは、市内各地域で行われるPTAや民区のレクリエーション活動で、市のスポーツ推進委員がニュースポーツなどの実技指導を行う派遣事業があることを知っていますか（1つ選択）



Q19 あなたは、市のスポーツ推進のため市内各地域で活動しているスポーツ推進委員に、どのような役割を期待しますか（複数回答可）



【スポーツ施設について】

スポーツ活動の場所、市のスポーツ施設に関すること

<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に利用する市のスポーツ施設については、令和5年と比べおおむね割合であった。 ・市のスポーツ施設について、「満足している」、「おおむね満足している」が45.6%であった。 ・公共予約システムについて、「利用したことがある」が15.5%にとどまり、積極的な周知が必要である。 <p>【今後の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進む施設の計画的な改修 ・スポーツ施設の保有見直しの検討や効果的な利用促進 <p>【関連事業など】</p> <p>公共施設等総合管理計画推進費、体育施設管理費 等</p>

Q20 あなたが主に利用する市のスポーツ施設はどこですか（複数回答可）



Q21 あなたは、市のスポーツ施設についてどのようにお考えですか（1つ選択）



Q22 <Q21で、「③十分な施設が備わっておらず、満足していない」と答えた方への設問>

市のスポーツ施設としてもっと充実して欲しい施設は何ですか（自由記載、一部抜粋）

◇トレーニングジム

- ・最寄りの体育館で筋トレ用器具が更新されない 背中を鍛える器具が少ない
- ・多少の負担があっても指導者のいるジムのような施設

◇屋内プール、屋内温水プール

- ・50mプールインドアにしてほしい、使用期間が短くもったいない。もっと郊外にも作ってほしい。ユードーム周辺のみ施設が充実している
- ・北上市みたいにショウキャロを利用したプール（温水）
- ・通年利用できる公共の屋内プール

◇体育館

- ・最高気温33℃の日にエアロビクスはちょっと厳しい、せめて扇風機があると嬉しいです。
- ・大会会場にふさわしくない、夏暑く冬寒い、見ている人もかなり大変で長くいられない。
- ・老朽化など

◇屋内施設

- ・バスケットボールのゴールを設置しやすくしてほしい（アイドーム）

◇屋外施設

- ・テニスコートがぼろくて危険。子供たちがかわいそう。
- ・多目的グラウンド（誰でもキャッチボールできる場所）
- ・ナイター設備、増設、室内練習場の増設
- ・雨、日よけ施設の設置を検討願います。（現在、センターの一部下尾等を利用している）

◇その他

- ・バスケットボール、陸上などは小学生から人気、競技人口も増えているので整備をお願いしたい。
- ・体力向上のため、誰でも利用できる施設がほしい。

Q23 あなたは、一関市公共施設予約システムを利用し、パソコンやスマートフォンなどから市のスポーツ施設の空き状況の確認や利用予約をしたことがありますか（1つ選択）

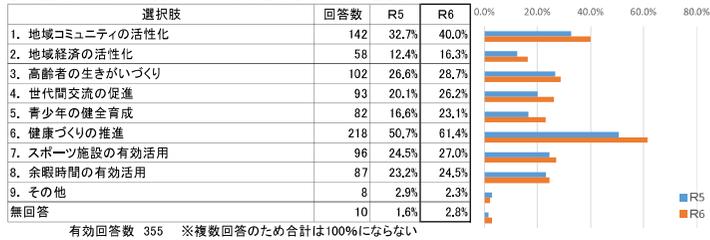


【スポーツ施策について】

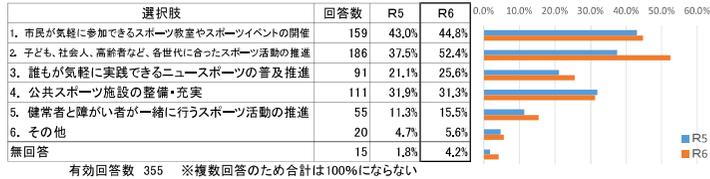
スポーツ活動に期待する効果、市の生涯スポーツや競技スポーツに必要なこと等に関すること

【現状】
・地域のスポーツ活動に期待する効果で最も高いのが、「健康づくりの推進」61.4%で、次に「地域コミュニティの活性化」で40%であり、スポーツは仲間づくりや生きがいづくりにも寄与するものとして捉えられている。
・生涯に渡ってスポーツを行うために必要なものとして、「市民が気軽に参加できるスポーツ教室やイベントの開催」が44.8%と最も多い。
・競技スポーツの推進については「スポーツ団体や地域でのスポーツ活動への支援」42.8%と最も多く、次いで「トップアスリートとの交流や実技指導を受ける機会」33.8%、「みるスポーツ機会の創出」28.7%であった。
【今後の取組み】
・スポーツ活動の現状やニーズの把握を行いながら、関係団体と連携した生涯を通じたスポーツの推進
・レベルの高い試合の観戦やトップアスリートから指導を受ける機会の充実など、競技力向上に向けた取組み
【関連事業など】
スポーツ推進事業、各種補助金、負担金 等

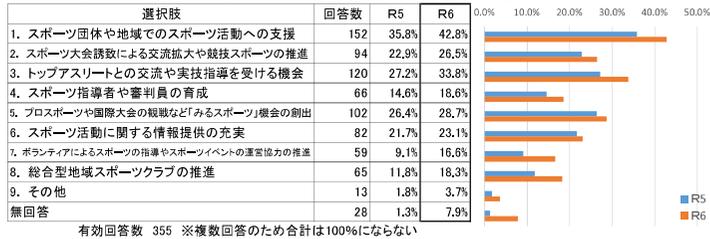
Q24 あなたが地域のスポーツ活動に期待する効果は何ですか（複数回答可）



Q25 あなたは、今後一関市において、生涯に渡ってスポーツを行なうために何が重要だと思いますか（複数回答可）



Q26 あなたは、今後一関市の競技スポーツを推進するために何が重要だと思いますか（複数回答可）



Q27 市のスポーツ行政について、ご意見やご要望、普段感じていることなどがありましたらお聞かせください。(自由記載、一部抜粋)

◇スポーツ行政について

【50代】公認のフルマラソン大会を開催した場合、市内外から多くの参加者が期待でき、地域の活性化につながる。また、近くに世界遺産の中尊寺があることから、観光振興と一体となった施策を期待する。

【50代】誰でも気軽に参加できるスポーツ活動、スポーツ施設があれば運動する人が多くなり、ふれあいも多くなって楽しい生活が送れると思います。

【40代】小中学校のクラブ活動の地域クラブへの移行がスムーズに行えるように運営体制をしっかりと固めてもらいたい。

【30代】トップアスリートを定期的に招待し子供達との交流・実技指導の場を増やして欲しいです。良き指導者との出会いはスポーツだけではなく、その子の将来にとって学ぶものが沢山あると思うので、良き指導者の育成にも力を入れていただきたいと思います。

【30代】体育協会や市で様々なイベントを行っていることはわかりますが、市民に伝わっていないのかもしれないと思う。気付かずに終わってしまったイベントが多く、残念です。20・40代に今後市政に関わりと関心を持ってもらうためにもそこに向けた情報発信やその世代に興味を持ってもらうイベントを行い、意見をもらって試行錯誤を繰り返していくべきだと思う。

◇スポーツ教室・イベントについて

【20代】子どもがいる家庭はイベントがあっても参加しづらいので、親子で参加しやすい環境の整備が大切だと思う。皆一緒に大切だが、年齢ごとや〇〇の人を対象にという形もいいんじゃないかと思う。

【70代】地域交流に重点を置いた大会の企画(グラウンドゴルフ、スカットボール、ポッチャ) eスポーツは別として、将棋・囲碁・オセロの交流事業の企画

【30代】興味関心があらず参加したい企画がたくさんあるのですが、都合がつかずなかなか参加できません。日程を複数設定していただくと嬉しい。

【70代】健康で楽しく元気に活動できる場の設定、盛り上げるために、一つにまとまって、良い汗を流せるような、大きな声援を送れるようなイベントが欲しい。

【30代】未就学児が体を動かせる教室を開いて欲しいです。気軽に参加できるサッカー教室、水泳など、年間を通して色々なジャンルに取り組みかたでも良いので学ぶ機会を作って欲しいです。

◇スポーツ施設について

【40代】プールがあるとよい。公園に大人も子供も使えるトレーニングできるものが設置してあるとよい。子どもが道具で遊んでいる近くで、腹筋する椅子で大人はトレーニングするとか。そうすれば公園に大人も子どもも行く。

【20代】一関市は魅力があるのになぜか若者がどんどん離れていきます。スポーツは若者を引きつける一つの原点だと思うのもっとそういう施設を作ったほうがいいと思う

【30代】子どもと気軽に(予約なし、無料)運動できる室内や公園、施設が少ないので集まりやすい場があれば嬉しいです。

【30代】公共施設予約システムによる体育館予約が全く取れない。サーバーの拡張など予約がスムーズになるようなシステムを構築していただきたい。一関市として今後どのように運用していくのかしてほしい。

【40代】小学生、中学生、大人が楽しく運動できる大型屋内施設があると嬉しいです。

◇その他

【40代】アスリート育成支援事業はどこでもやっていることではないので大変素晴らしい取り組みだと思います。

【70代】高齢になると施設等への足の確保が必要になるが、それが確保できないとなるとほぼ参加は無理。

【30代】いつも楽しく参加させていただいております。若者世代が気軽に参加できるスポーツを広めて、スポーツに興味関心を持ってもらい、スポーツが楽しく、スポーツが好きの人が沢山増えていくことを願っています。また子育て世代も親子一緒にスポーツできるのもいいですが、親がスポーツをしている間子どもを預けスポーツに集中して参加できるようにするなどの対策もあると親世代は助かると思います。

3 報告 (2)一関市民のスポーツ活動に関するアンケート調査結果まとめ

○スポーツ活動について

【現状】

- ・スポーツをすることが「好き」または「どちらかといえば好き」の回答が 75.8%であったが、実際のスポーツ活動については、「月に数回程度」、「年に数回程度」「ほとんど行っていない」が合わせて 71.8%と半数以上であった。その理由として、「時間が無い」が 49.8%で最も多く、それぞれのライフスタイルの中でスポーツ活動が実施できていない状況にある。
- ・スポーツ活動の主な活動場所は「自宅及びその周辺」が最も多く 50.1%であった。

【今後の取り組み】

- ・ライフスタイルに合わせて、気軽にスポーツ活動に取り組むことができる環境を整備する。
- ・スポーツへの関わり方の多様化により、「するスポーツ」の他にも、観戦などの「みるスポーツ」、指導やボランティアといった「ささえるスポーツ」の推進を図る。

○スポーツ事業について

【現状】

- ・スポーツ教室やスポーツ大会等について、「実施していることは知っているが参加したことがない」が 50.7%と半数以上を占め、その理由は「都合が合わない」42.8%、「興味がない」29.4%であった。
- ・一方、「スポーツ教室等へ参加したことがある」と回答した 22.3%は、「知人・友人等から事業を知った」が 53.2%で最も多く、参加事業は「市民体育大会。体育祭」が 39.2%、ソフトバレーボール大会が 27.8%と地域のイベントの参加が多い。
- ・スポーツ推進委員の派遣事業について「知らない」が 66.8%で、派遣事業の利用は 7%のみであった。

【今後の取り組み】

- ・多様化する市民ニーズに対応した、参加しやすいスポーツ教室やイベントを開催する。
- ・様々な媒体を通じて、スポーツ推進委員の活動の周知を図る。

○スポーツ施設について

【現状】

- ・主に利用する市のスポーツ施設については、令和 5 年と比べおおむね同割合であった。
- ・市のスポーツ施設について、「満足している」、「おおむね満足している」が 45.6%であった。
- ・公共施設予約システムについて、「利用したことがある」が 15.5%にとどまっている。

【今後の取り組み】

- ・計画的な維持修繕により安全なスポーツ環境を持続的に提供する。
- ・公共施設予約システムの利便性を PR し、スポーツ施設の利用促進を図る。

○スポーツ施策について

【現状】

- ・地域のスポーツ活動に期待する効果で最も高いのが、「健康づくりの推進」61.4%で、次に「地域コミュニティの活性化」で 40%であった。
- ・生涯に渡りスポーツを行うために必要なものとして、「子ども、社会人、高齢者など、各世代に合ったスポーツ活動の推進」が 52.4%と最も多い。
- ・競技スポーツの推進については「スポーツ団体や地域でのスポーツ活動への支援」42.8%と最も多く、次いで「トップアスリートとの交流や実技指導を受ける機会」33.8%、「みるスポーツ機会の創出」28.7%であった。

【今後の取り組み】

- ・市民ニーズの把握を行いながら、関係団体と連携しライフステージに応じたスポーツの推進とスポーツ環境の充実を図る。
- ・関係団体と連携し、レベルの高い試合の観戦やトップアスリートから指導を受ける機会の充実を図る。

(3) 令和7年度スポーツ団体に対する補助金の交付について

補助金の名称	補助金額	交付先団体名等
一関市体育協会補助金	47,430,000円	(一社) 一関市体育協会

【参考】

スポーツ基本法（抜粋）

（地方公共団体の補助）

第三十四条 地方公共団体は、スポーツ団体に対し、その行うスポーツの振興のための事業に関し必要な経費について、その一部を補助することができる。

（審議会等への諮問等）

第三十五条 国又は地方公共団体が第三十三条第三項又は前条の規定により社会教育関係団体（社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第十条に規定する社会教育関係団体をいう。）であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が第九条第二項の政令で定める審議会等の、地方公共団体にあつては教育委員会（特定地方公共団体におけるスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）に係る補助金の交付については、その長）がスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かなければならない。この意見を聴いた場合においては、同法第十三条の規定による意見を聴くことを要しない。

社会教育法（抜粋）

（社会教育関係団体の定義）

第十条 この法律で「社会教育関係団体」とは、法人であると否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう。

4 その他

(1) 次期一関市スポーツ推進計画（令和8年度～12年度）の策定について

スケジュール（案）

日程	会議等	内容
5月中旬	第1回スポーツ推進審議会	諮問 ・今後のスケジュールについて ・アンケート調査の内容について ・懇談会開催について
～7月末	アンケート調査・取りまとめ	郵送によるアンケート調査 (無作為抽出)
	各地域・関係団体との懇談会	現状・課題・要望等 (ワークショップを予定)
	各種競技団体との懇談会	〃
9月中旬	第2回スポーツ推進審議会	アンケート・懇談会等の結果 計画の全体構成、計画内容の検討
11月中旬	第3回スポーツ推進審議会	第2回の検討を踏まえた修正案の 検討
1月中旬	第4回スポーツ推進審議会	答申
2月下旬	計画案パブリックコメント実施	

(2) 新たな地域クラブ活動の在り方に係る懇談会について

地域懇談会から見てきた子ども達を取り巻くスポーツ環境の現状と 学校部活動の地域移行に関する課題

1 児童数・生徒数の減少により従前の体制による活動の継続が困難となっている【枠組み】

(聞き取り内容)

- ・ 年々スポ少に入団する子どもが減り休止している団体や解団した団体もある。地域内にやりたい種目がない場合は、他地域まで通う子どももいる。
- ・ 生徒数の減少で団体競技の単独校での活動は難しくなっており、通う学校に希望の部活動がない場合は他地域で活動している生徒もいる。
- ・ 生徒数が少なく合同部活動が多くなっており、その場合には部員が揃って活動する日は休日のみで活動時間が限られてしまう。
- ・ 人数が少なく他の中学校と合同チームを組まないと大会に出られない場合、その年によって組む学校が変わるため、子ども達にとって良くない。

2 顧問や部活動指導員に代わる専門性と資質を有する指導者の確保が必要となる【人材】

(聞き取り内容)

- ・ 平日の活動時間は指導者の就業時間と重なり、指導は難しい。働き方が多様化しており、土日も指導者を確保するのが難しい。
- ・ 競技協会からの協力がないと指導者の確保は難しい。
- ・ 継続的に指導者を確保するには、ボランティアではなく相応の報酬が必要である。現在の教育委員会の補助金の額では少ないと思われる。
- ・ 専門の指導者がいないため保護者が資格を取得して指導しているが、子どもが卒業すればその保護者も辞めてしまう。
- ・ 事故が起きた場合の責任の所在や、指導者によるハラスメントが起きた場合はどうするのか。

3 これまでの学校部活動に比べ保護者負担が増える場合がある【運営体制】

(聞き取り内容)

- ・ 地域移行すると、保険料や用具代など運営費はすべて保護者負担となるため、支援が必要である。
- ・ (自宅から学校まで遠い場合など) 学校部活動の場合はスクールバスが利用できるが、地域移行となった場合はスクールバスが利用できないため、保護者の送迎が必要となる。
- ・ 単独校または地域内で人数が集まらない場合は合同の活動となり、他の活動場所まで保護者の送迎が必要となる。
- ・ 地域の主体が運営できなくなっても学校に返すことはできないので、運営が不安定な体制は望ましくない。

4 地域主体へ移行した団体が中総体へ出場できないケースがある【大会の在り方】

(聞き取り内容)

- ・ 全日型の地域部活動に移行したが、顧問の先生が付かないので中総体に出場できない。
- ・ 学校単位での出場が難しいなかで中総体は必要なのか。最終的に部活動が学校から離れることになれば、各競技団体が開催している大会があるのでそれに参加すればよいのではないかと。
- ・ 種目によって、中総体への参加基準が様々であり、中体連の方向性が見えない。
- ・ 中学生にとって中総体は目指すべき大きな大会であるので、中体連が今後大会をどのようにしていくかを決めれば、地域移行の道筋が見えてくるのではないかと。

地域懇談会開催日・出席者数

①室根地域：8月28日(水) 11人	⑤川崎地域：11月6日(水) 11人
②藤沢地域：10月22日(火) 17人	⑥東山地域：11月7日(木) 18人
③大東地域：10月24日(木) 24人	⑦花泉地域：11月12日(火) 29人
④千厩地域：10月29日(火) 25人	⑧一関地域：2月14日(金) 68人